

レース名	斤量	クラス	コース	距離	馬場	レース質	荒れ度	自信度
阪神ジュベナイルフィリーズ	別定	G1	阪神	芝1600m	良想定	平坦	順当	C

※文字色の意味 2019/12/8
 赤…GOOD妙味大な馬 - 青…BAD危険な馬
 紫…DARKHORSE穴馬

枠番	名前	騎手	父	父系統	母父	母父系統	血統	適性	能力	データ	ベース	総合	人気	印	結果	大駆値
1	ウインアグライア	横山武	マツリダゴッホ	サンデーサイレンス	Arch	ロベルト	C	D	C	D	D	D	13	消	13	0
2	ルクシオン	西村淳	エイシンフラッシュ	キングマンボ	アグネスタキオン	サンデーサイレンス	C	E	E	D	E	E	16	消	10	6
3	ジェラルディーナ	岩田康	モーリス	ロベルト	ディーブインパクト	サンデーサイレンス	B	B	C	D	C	C	8	△6	7	1
4	リンゴアメ	丹内	マツリダゴッホ	サンデーサイレンス	マイネルラヴ	ミスターオズ	C	D	D	D	E	E	15	消	12	3
5	サルビア	松山	ダイワメジャー	サンデーサイレンス	Mamool	サドラーズウエルズ	B	C	C	E	C	D	14	△2	8	6
6	ソダシ	吉田隼	クrofネ	ヴァイスリージェント	キングカメハメハ	キングマンボ	C	B	B	B	C	B	1	△3	1	0
7	サトノレイナス	ルメール	ディーブインパクト	サンデーサイレンス	Not For Sale	グレイソヴリン	A	B	B	B	A	B	2	☆	2	0
8	ヨカヨカ	福永	スウーパーストーム	ミスターオズ	Danehill Dancer	デインヒル	D	D	C	C	D	D	10	消	5	5
9	ナムラメーテル	和田竜	リオンディーズ	キングマンボ	グランデラ	ダング	C	D	D	E	D	E	18	消	15	3
10	シゲルピンクルビー	幸	モーリス	ロベルト	High Chaparral	サドラーズウエルズ	C	B	C	B	B	C	11	△1	17	-6
11	ユーパーレーベン	Mデムーロ	ゴールドシップ	サンデーサイレンス	ローズインメイ	ヘイロー	C	C	B	D	A	B	6	▲	3	3
12	オパールムーン	横山典	ヴィクトワールピサ	サンデーサイレンス	マヤノトップガン	ロベルト	B	B	B	B	A	B	5	◎	6	-1
13	アオイゴールド	団野	ゴールドシップ	サンデーサイレンス	Red Ransom	ロベルト	C	C	C	C	C	C	17	消	9	8
14	ボールネイロン	藤岡佑	オルフェーヴル	サンデーサイレンス	Dansili	デインヒル	C	C	C	C	D	D	9	消	18	-9
15	エイシンヒテン	松若	エイシンヒカリ	サンデーサイレンス	エイシンワシントン	ダマスカス	C	C	C	C	E	D	7	△7	11	-4
16	インフィナイト	北村友	モーリス	ロベルト	アグネスデジタル	ミスターオズ	C	D	C	B	C	C	4	△5	14	-10
17	フラリオナ	浜中	ストロングリターン	ロベルト	キングカメハメハ	キングマンボ	C	B	C	C	B	B	12	○	16	-4
18	メイケイエール	武豊	ミッキークイーン	サンデーサイレンス	ハービンジャー	デインヒル	C	D	A	B	C	C	3	△4	4	-1

血統
 阪神マイルはディーブインパクト産駒がベタに走る舞台。その他でもベタなクラシック血統がよく走るレースだ。

適性
 阪神芝1600mは直線に急坂があるためローでも2歳馬にとっては厳しい舞台。そんな舞台である程度ペースが流れるのですからきつちりと地力が問われる。末脚がしっかりといて能力がある馬でないと好走できない。

データ
 ×前走ファンタジーSで4着以下(0-0-0-22)
 ×前走OP特別だった馬で当日3番人気以下(0-0-0-14)
 ×前走未勝利(0-0-0-11)
 ×前走重賞・OP特別で6着以下(0-0-0-25)
 ×前走1勝クラス下で2着以下(0-0-0-16)
 ×前走差差負け0.6秒以上(0-0-0-32)
 ×前走1200m(0-0-0-15)
 ×間隔中2週以内で当日6番人気以下(0-0-0-36)

ベース
 ボールネイロンとエイシンヒテンの逃げ争いが。外枠からそれなりに出ていく馬が出ればベースはまずまず流れるんじゃないだろうか。外差し優勢。

危険な馬
 メイケイエール=ファンタジーSは折り合いを完全に欠きながらレコード時計で勝つんですから能力はまずナンバーワンははず。今後、短距離路線に行けば相当な大物になりそうだが、今回は更なる距離延長。なおかつ大外枠を引いたことで前に壁が作りづらくなったとなれば、危険な人気馬になる可能性が高いと見ます。

妙味大な馬
 オパールムーン=前走のファンタジーSは展開に向けた部分もあるが、それでも最速上がりを使ってレコード時計に0.1秒差まで追ったんだから普通に馬が強かったと見て良さそう。今回も同じような競馬になるでしょうが、阪神JFは普通に差し追い込みが決まるレース傾向ですし、枠順もいかに絶好な感じ。

穴馬
 フラリオナ=デビューから2戦はタフな馬場でキレが確認できなかったが、前走は中京芝の高連馬場で1頭だけ凄まじい上がりを見せて優秀なパフォーマンス。あの内容ならば今回通用しても何らおかしくなさそうだし、大穴を開けるならばこの馬じゃないだろうか。

タイム	上3F	下3F
1:33:01	34.9	34.4

ラップタイム
 12.4 - 10.8 - 11.7 - 11.9 - 11.9 - 11.2 - 11.4 - 11.8

※背景色付は特注血統保持馬(名前欄に色付きは母母が保持) ※評価はこのレース中の相対評価になります

PREVIEW
 ようやく先週で1番人気の勝利記録が途切れた秋G1。もう最近ではどの路線でも化け物級の馬がいるおかげで穴党には厳しいG1レースが続いているが、今回に関しては無敗の3強対決と騒がれつつもそこまで上位人気馬が信頼できる感じではなさそう。十分に大荒れまであって良さそうですし、ここは阪神JFの例年の傾向を踏まえつつも久々の大荒れG1になることを期待したい。

本命は次走注目馬の◎オパールムーンに期待する。前走のファンタジーSは展開に向けた部分もあるが、それでも最速上がりを使ってレコード時計に0.1秒差まで追ったんだから普通に馬が強かったと見て良さそう。今回も同じような競馬になるでしょうが、阪神JFは普通に差し追い込みが決まるレース傾向ですし、枠順もいかに絶好な感じ。ここは追い込みでの一発あってもいいんじゃないでしょうか。

REVIEW
 ヨカヨカが逃げて綺麗な平均ペース。上位4頭が後続を突き放したのを見ても現時点ではこの4頭(ソダシ、サトノレイナス、ユーパーレーベン、メイケイエール)が能力抜けていた感じで、春の主役もこの4頭が中心となっていくことは間違いないか。当初に想定していたよりも時計や世代レベルは優秀に見えます。

Copyright (C) 2014 - KAZ
 AllRightsReserved.
 本資料の一部または全部を、許可なく再配布することを禁じます。

枠番	名前	騎手	印	総合評価	想定人気	PREVIEW	結果	REVIEW
1	ウインググライア	横山武	消	D	13	それなりの能力はあると思うが、基本的にはマイル軍団の持続力タイプだろう。阪神マイルの決め手比べでは劣る一方で、内枠からそれなりに抵抗はしそうだが最後はキレ負けして屈しそうだ。	13	立ち回りと根性を活かしてこそこの馬でマイルのスピード勝負は合わない。鞍上のレース後コメント通りに距離を伸ばして立ち回りを活かしたい。フラワー0なんて合うと思います。
2	ルクシオン	西村淳	消	E	16	一連の戦績を見て1400mでも距離が長そうな感じ。今回はどんな競馬をするのかわからないが、前走内容からも展開に影響を与えるような戦法は取れないか。まずこの馬自体は厳しいと思います。	10	溜める競馬でここまでやれたんなら上出来。こういう競馬なら距離はある程度持ちそう、1400mの重賞なら少しぐらいチャンスがあってもいい。
3	ジェラルディーナ	岩田康	△6	C	8	デビューから3戦ともになかなかのハイレベル戦。前走は外を通って勝ち切った点は普通に評価できるんじゃないだろうか。極端な出遅れ癖と中1週でのこのローテがネックだが、このレースは出遅れても差しが決まるので問題なさそう。あとは状態面と能力が足りるかということだろう。	7	素質だけで完成度ゼロで掲示板近くまで走ってきた感じ。チューリップ賞、桜花賞あたりまでの成長度があれば上位勢に逆転できても思うけど。果たして2月にどこに転厩するんだろうか。
4	リンゴアメ	丹内	消	E	15	前走は外差し馬場に泣いたとはいえそもそもその能力がそこまで高くなさそう。今回はマイルにさらに距離が伸びて相手も強化となると普通に厳しいはずだ。	12	明らかに距離が長いだろう。函館2歳Sではなんだかんだでラゲリに勝っているだけに1200mに戻して一変する例年によくあるパターン馬の感じがします。
5	サルビア	松山	△2	D	14	デビューから2戦の走りを見る限りでは素質はありそうだが、前走が率騎手が下手な騎乗を打ったにしても負けすぎ。そもそもマイルは若干距離が長そうだし、ここで走れる馬ならばさすがに前走はもう少し抵抗できたんじゃないだろうか。	8	序盤でちょっとかかったが、やはりこの鞍上強化でこれぐらいはやれる馬。前走は酷い騎乗だった。1400mならば重賞でもやれる馬じゃないだろうか。
6	ソダシ	吉田隼	△3	B	1	完全なるダート血統でいまだに疑いはあるのだが、ペースに恵まれたとはいえ東京マイルで2着以下を突き放して圧勝したという点は評価できそう。過去のこのレースを見てアルテミスSを走れた馬はここでもきっちり結果を残してきていますし、ある程度は評価するべきなんじゃないでしょうか。	1	馬場やペースが向いた上に直線でも前がポカリ開いた。この馬向きのレースになったとは言えこの時計で勝つんだから立派。世代最上位だが、完成度は高いのでこのタイミングで追い抜かされても。
7	サトノレイナス	ルメール	★	B	2	初戦のパフォーマンスは微妙だったが、国枝厩舎らしく2戦目で一気に指数を押し上げてきた。その前走のサフラン賞は2着以下が活躍しているようにハイレベル戦。今回の舞台はディープ産駒が走りやすい阪神マイルだし、それでいて鞍上ルメールならば案に逆らう必要もないんじゃないだろうか。	2	スタート後に位置を取りに行つてルメールは完璧な騎乗。調教師の言う通り若干距離は短そう。200m前後でスピードの持続力で勝負しているタイプか。世代最上位と見て間違いない。
8	ヨカヨカ	福永	消	D	10	前走は1400mの距離でなかなかのハイレベル戦でもっと惨敗すると見ていたが、思ったよりは善戦して正直びっくりした感じ。ただ、さすがに今回はさらなる距離延長で相手強化。本質的には短距離馬でしょうし、まず厳しいんじゃないでしょうか。	5	福永騎手が完璧なペースで逃げて1400m通過時計が1:12.13。1400mまでなら重賞でも通用する馬だろう。まあ短くすとなればペースの問題は出てくると思うが・・・
9	ナムラメーテル	和田竜	消	E	18	初戦内容からも前走は負けすぎ。おそらく左回りでこそ感じがします。今回は中1週の強行ローテで再びの右回り。前走以上に相手も強いですし、まずここでは厳しいんじゃないでしょうか。	15	積極性を示唆していたがスピード不足で前にいけず。初戦のパフォーマンス自体は良かっただけに、左回りコースならまだ変わる余地はありそうだが。
10	シゲルピンクルビー	幸	△1	C	11	まだキャリア1戦の身ではあるが、そのデビュー戦は半姉シングルダイヤを彷彿とさせるような非常に強い勝ちっぷり。果たしていきなりOGIで通用するかはやってみないことにはわからないが、普通に通用してもおかしくないぐらいのポテンシャルを持った馬だと思えます。	17	素質自体はありそうだが今回は完全にキャリアが浅すぎる経験不足。自己条件から力をつけていきたい。
11	ユーパーレーベン	Mデムーロ	▲	B	6	ハイレベルだった札幌2歳Sで無茶な捲りを打って2着という点を見ててもこの世代でも上位の馬。前走のアルテミスSは楽田大知騎手のド下手な騎乗で凡走しただけでノーカウントでOK。本質的には持続力タイプだが、前走内容を見てても世代限定の牝馬戦なら阪神マイルでも通用しそう。枠順や展開も良さそうだし、ここは一発あっていいんじゃないでしょうか。	3	前走は鞍上の騎乗ミスが全て。全く合わないような条件ながら素質だけで差し込んできた強い競馬。世代最上位級と見て良さそう、もっと長い距離で体力を活かしたほうが良さそうだが。
12	オパールムーン	横山典	◎	B	5	前走のファンタジーSは展開が向いた部分もあるが、それでも最速上がりを使ってレコード時計に0.1秒差まで追っただから普通に馬が強かったと見て良さそう。今回も同じような競馬になるでしょうが、阪神JFは普通に差し追い込みが決まるレース傾向ですし、枠順もいかに絶好な感じ。ここは追い込みで一発あっていいんじゃないでしょうか。	6	今回は上位勢が強かったが、直線の短い1400mでズドンと末脚を決めてこそ馬か。フィリーズレビューとかは差しが決まるならいかに合いそうだが。
13	アオイゴールド	団野	消	C	17	キャラクター的にはタフな舞台で持続力を活かしてこそ良さが出る印象。ただ、これまでにそこまでキレが求められる条件を使われていないだけでキレないと決めつけるのもどうか。札幌2歳Sで脚をあましての4着は普通に評価できると思いますが、枠順や展開がハマれば一発あっていいんじゃないだろうか。	9	デビューから2戦の内容を見ててもまず間違いなく体力を活かしてこその中距離馬。ここ2戦はマイルが全くあっていない。もっと長い距離で持ち味のスタミナを活かしたい。
14	ポールネイロン	藤岡佑	消	D	9	デビューから2戦2勝でレコードも記録。まず素質自体はあると思うが、その2戦2勝はどちらにもスピードを押し出す形での一本調子の競馬。この形では距離延長も厳しいと思いますし、何よりも相手強化で同型がいる場合に抵抗ができなさそう。今回は惨敗の可能性が高いんじゃないでしょうか。	18	とにかく緩急がつけられず一本調子のスピードしか使えない印象。1400mでも現時点ではどうかは微妙なところで、色々試行錯誤して競馬を覚えさせる必要はありそう。
15	エイシンヒテン	松若	△7	D	7	前走は逃げて2着以下を突き放しており普通に強いレースぶり。ただ前走時の馬場は前残り傾向でして、1枠から伏兵として薬に逃げさせてもらったのが良かった感じ。今回は中1週で同型がいても外枠となるとさすがに厳しい。おそらく番手からの競馬はできなさそうだけに・・・	11	今回は厳しいローテで逃げられずでは仕方ない。白賞のパフォーマンスは素晴らしいので、立て直してシンザン記念あたりで逃げの手を打てばあっさり勝ち切っても。
16	インフィナイト	北村友	△5	C	4	デビューから2戦ともにタフな馬場で決め手を求められなかったのが良かった感じ。今回は阪神マイルでズバツと差してこれるかといえば微妙なところで、血統イメージ的にはこの舞台でキレ負けする可能性があるんじゃないかと思えます。	14	若干かかり気味だったがそれでも最大の敵はキレ負け。マイルではダメそう、1800mぐらいの持続力勝負がいいんじゃないだろうか。
17	フラリオナ	浜中	○	B	12	デビューから2戦はタフな馬場でキレが確認できなかったが、前走は中京芝の高速馬場で1頭だけ凄まじい上がりを見せて優秀なパフォーマンス。あの内容ならば今回通用しても何らおかしくなさそうだし、大穴を開けるならばこの馬じゃないだろうか。	16	道中で追走いっぱいだった上に直線でもどこまで伸びず。今回はスピード負けした印象。やはり少し時計がかかるほうがいんじゃないか。まだわからない部分あり。
18	メイケイエール	武豊	△4	C	3	ファンタジーSは折り合いを完全に欠きながらレコード時計で勝つんですから能力はまずナンバーワンならず。今後、短距離路線に行けば相当な大物になりそうだが、今回は更なる距離延長。なおかつ大外枠を引いたことで前に壁が作りづらくなったとなれば、危険な人気馬になる可能性が高いと思えます。	4	序盤で折り合いを欠いた部分で最後に伸びあぐねたが距離は持ちそう。1400m以下なら間違いなく世代最強だが、ここからマイルまで距離が持つかは勝負力にかかってくるだろう。